

平成 30 年 8 月吉日

公益社団法人 神奈川県病院薬剤師会 会長 佐藤 透
ファーマシーマネジメント委員会 担当副会長 金田 光正
ファーマシーマネジメント委員会 委員長 金田 昌之

各位

病院薬剤師版バランスト・スコアカードセミナーのご案内

～マネジメントツールを使って薬剤部門の事業計画を創りませんか～

開催の趣旨

2025 年に向けた医療政策として地域包括ケアシステムの構築が進められ、病院運営においても地域の実情に応じた病院の機能分化と連携が求められています。個々の病院は施設完結型から脱却し、退院後のフォローアップを含めた他施設との連携を推進しなければなりません。そのためにも、それぞれの病院に勤務する全ての職員が病院の機能のみならず、その基本方針や方向性について十分に理解する必要があり、病院の方針を院内各部門の事業に落とし込むためにも、適切なマネジメントツールの活用が求められています。

このような状況を鑑み、当委員会では医療機関における薬剤部門の管理運営に関するマネジメントツールの一つとしてバランスト・スコアカード(Balanced Scorecard : 以下、BSC)に注目し、この度、当委員会の主催により、“病院薬剤師版 BSC セミナー”を開催しますので、薬剤部門のマネジメントにお役立て頂きたい、ご案内申し上げます。

本セミナーでは、薬剤部門の来年度の事業計画について BSC を活用して実際に作成して頂きます。また、セミナーの性質上、2 部構成とさせていただきます。つきましては、1 施設につき役職者あるいは管理職を中心に 3～4 名で、2 回とも参加できる方を選出して頂きたいと宜しくお願い申し上げます (1 人で参加される方は、必ず部門長の了解を得てください)。参加希望者は、参加申し込み用紙に必要事項を記入の上、FAX して下さい。なお、会場の都合上、応募多数の場合は抽選により参加施設を決定させていただきます。抽選の結果は、メールにて代表者のアドレスへ通知させていただきます。ご応募を心からお待ち申し上げます。

記

日 時 第一部：2018 年 12 月 2 日（日） 10 時～17 時 30 分

第二部：2019 年 1 月 13 日（日） 10 時～17 時 30 分

場 所 神奈川県総合薬事保健センター 多目的ホール

人 数 40 名程度（応募多数の場合は抽選）

参加資格 神奈川県病院薬剤師会会員

対 象 神奈川県病院薬剤師会会員：無料（会員は、会員証提示が必要です）

非会員 ①日本病院薬剤師会会員：500 円

②上記団体に属さない非会員：1000 円

学生：無料（学生は、学生証の提示が必要です）

当セミナーは、日病薬病院薬学認定薬剤師制度認定単位(Ⅱ-5) 8 単位、日病薬生涯研修認定単位 6 単位を申請予定です。ただし、研修会開始 30 分を経過した後はシールを付与できません。なお、新研修制度移行のため平成 27 年度より日本薬剤師研修センターの認定シールは発行されません。ご了承ください。

主催：公益社団法人神奈川県病院薬剤師会

その他 1 バランスト・スコアカードに関する研修会

FAX 送信票

施設名

氏名 (フリガナ)	年齢	役職名
()	歳	
()	歳	
()	歳	
()	歳	
()	歳	
代表者の E-mail アドレス (通信用) ※大きめにわかりやすく書いて下さい		代表者電話番号
@		

※収集しました個人情報は、本セミナーにのみ使用し、その他の目的には一切使用いたしません。

※申し込み期限を過ぎた参加申請は、一切受け付けいたしません。

FAX : 045-576-3564 (済生会横浜市東部病院 DI 室直通)

お申し込み受付期間 : 2018 年 10 月 1 日 ~ 2018 年 10 月 14 日

【セミナーの概要】

本セミナーは、短期間で BSC を理解し、そしてその手法を身に付けて頂き、薬剤部門の事業計画・年間目標を作成するためにグループワークやディスカッションが中心となります。通常の講演会とは異なりますので、その点をご理解のうえご参加下さい。

また、今回のセミナーは内容をより充実させて頂くために、以下の 2 部構成とさせていただきます。

●第一部 (2018 年 12 月 2 日 (日) 実施)

BSC の基礎知識を付けて頂くための基調講演を行います。また、グループワークでは各施設の薬剤部門における強みや弱み、薬剤部門が成長するための外部要因などを分析し、そこから薬剤部門の経営課題を導き出します。なお、グループワークはファーマシーマネジメント委員会の委員が 1 グループに 1 名担当し、完成に向けてお手伝いします。

●第二部 (2019 年 1 月 13 日 (日) 実施)

第一部で作成した分析結果を持ち帰り、院内データと併せて経営課題との整合性を整えます。その結果から薬剤部門の戦略を導き出し、行動計画および具体的な管理目標を設定し、戦略マップとスコアカードを作成します。最終的には BSC を応用した貴病院薬剤部門の事業計画を作成し、全体発表を行います。